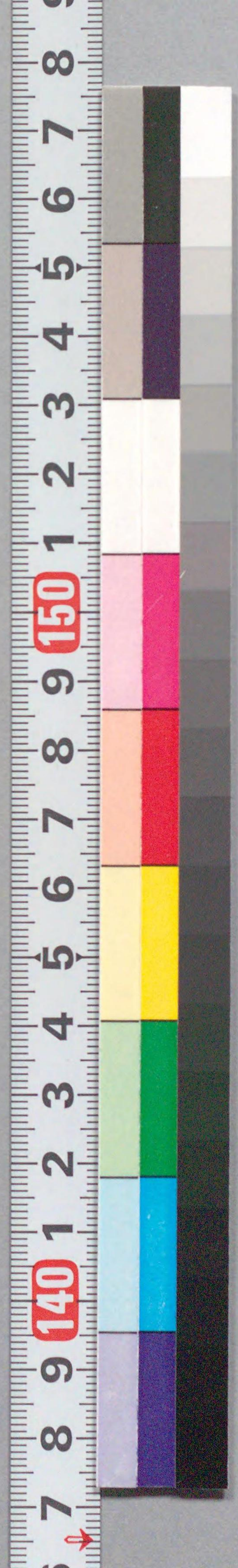




208
537

国立国会図書館 父讐宇津宮物語 3巻 208-537



ガラス使用

208
特別
537

寛政十三年酉年

孝如天

父讎字津宮物語

豊國 傀儡子作

三冊



曲亭先生閱

父讎宇津宮物語



ふたつこの

傀儡子著

十里亭校

第一回

諸士大會光源寺
小彌太戦傷浦之助

第二回

節婦説孝教子
義士講武輔孤

八巻





三
 小弥太は父の如く
 三男志保りや先づ入道
 中津田を以て家名とし
 一歩も歩かざらん
 うのふとよの山形
 あつて如神の山形
 さいふんくおぢ
 志保の二角目
 こゝろよくおぢ
 小弥太はよひよ
 き由しれどもこの
 ことなれども
 れきとて少
 かりとて少
 せうんせう
 父の如く
 あれが
 今入道
 フ
 志保の如く
 志保の如く
 志保の如く
 志保の如く
 志保の如く



小弥太

二角目
 本回半存

小弥太の如く
 志保の如く
 志保の如く
 志保の如く

小弥太
 志保
 本回半存



志保の如く
 志保の如く
 志保の如く

志保の如く
 志保の如く

志保の如く
 志保の如く









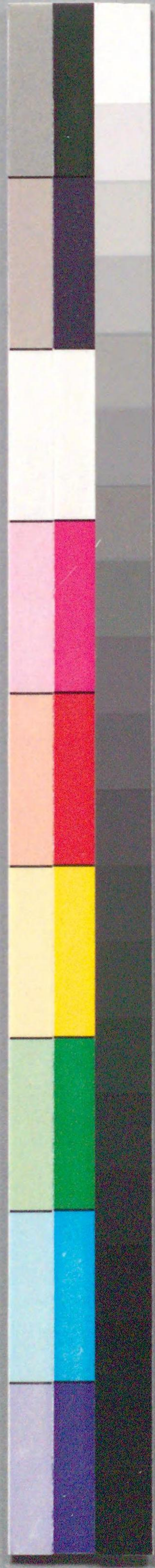
父鯉

十五

豊田画

208
537





国立国会図書館 父讐宇津宮物語 3巻 208-537

ガラス使用

